

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）渡航先外国機関変更承認申請書

平成 年 月 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

研究代表者所属研究機関・部局・職・氏名 [印]

機関番号

研究者番号

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化））について、下記のとおり交付申請書に記載した主たる渡航先の外国機関を変更したいので、ご承認くださるようお願いします。

記

1. 課題番号

2. 研究課題名 _____

3. 交付決定額

合計	円
直接経費	円
間接経費	円

4. 補助事業期間 平成 年度～平成 年度

5. 交付申請書に記載した主たる渡航先の外国機関の変更等

変更前（旧）			変更後（新）		
渡航先 国名	渡航先 外国機関名	主な海外共同研究者 所属部局・職・氏名	渡航先 国名	渡航先 外国機関名	主な海外共同研究者 所属部局・職・氏名
渡航期間			渡航期間		
渡航期間			渡航期間		
渡航期間			渡航期間		

渡航先 国名	渡航先 外国機関名	主な海外共同研究者 所属部局・職・氏名	渡航先 国名	渡航先 外国機関名	主な海外共同研究者 所属部局・職・氏名
渡航期間			渡航期間		
渡航先 国名	渡航先 外国機関名	主な海外共同研究者 所属部局・職・氏名	渡航先 国名	渡航先 外国機関名	主な海外共同研究者 所属研究機関・部局・職
渡航期間			渡航期間		

6. 交付申請書に記載した主たる渡航先の外国機関の変更の事実発生（予定）年月日及び変更理由

(1) 事実発生（予定）年月日

(2) 変更が生じた理由

7. 確認事項

(1) 主たる渡航先の外国機関を変更しても研究計画の遂行に支障がない理由 （変更の場合のみ）

（以下の点を必ず網羅した上で具体的に記入すること。）

- 〔・補助事業期間全体を通じた研究計画の進捗、目的達成について支障がない理由
- 〔・変更後の渡航先外国機関との調整状況

(2) 主たる渡航先の外国機関を削除しても研究計画の遂行に支障がない理由 （削除の場合のみ）

（以下の点を必ず網羅した上で具体的に記入すること。）

- 〔・補助事業期間全体を通じた研究計画の進捗、目的達成について支障がない理由
- 〔・当該機関での研究活動の代替手段

(3) 主たる渡航先の外国機関を追加しても研究計画の遂行に支障がない理由 （追加の場合のみ）

（以下の点を必ず網羅した上で具体的に記入すること。）

- 〔・補助事業期間全体を通じた研究計画の進捗、目的達成について支障がない理由
- 〔・追加する渡航先外国機関との調整状況

（課題番号： ）

（注）・印刷に当たっては、A4判（縦長）・両面印刷すること。